

(様式1)

校種	小・中 どちらかに○	学校番号	61	学校名	宇都宮市立上河内西小学校
----	---------------	------	----	-----	--------------

## 令和2年度 学校経営計画

### 1 教育目標

#### (1) 基本目標

教育基本法等の法令，県・市の教育施策の基本方針，地域や学校・児童の実態，保護者や学校教育への社会的な期待を踏まえ，本校の伝統と実績を尊重し，人間尊重の涵養を基盤に「生きる力」を身に付けた，知識基盤社会に生きる児童の育成を目指して，本校教育目標をつぎのように設定する。

自立    共生    逞しさ

#### (2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

ひとりで（自立）    なかよく（共生）    たくましく（逞しさ）

### 2 学校経営の理念

テーマ「学びがあり，仲間がいて楽しい学校，子供を学ばせてよかったと思える学校づくり」

全職員が，相互信頼と協働性を基盤に学校経営に参画し，目指す児童像に対応した教育活動の実践に努める。

この教育活動を展開するために，「目指す学校像」，「目指す教職員像」を設定し，学校経営を推進する。

#### <目指す学校像>

- 学びのある学校
- 仲間のいる学校
- 楽しい学校
- 子どもたちを学ばせてよかったと思える学校
- 地域と共に子どもを育てる学校

#### <目指す教職員像>（勤めたくなる学校）

- 愛情と情熱にあふれ，児童を育てる教師
- 向上心と使命感に満ち，児童を育てる教師
- 明るく，同僚性をもって，児童を育てる教師
- 地域の方と共に，児童を育てる教師

### 3 学校経営の方針（地域学校園内で共通する方針は文頭に○）

- (1) 学校経営の中核に，心豊かな子供の育成を位置づけ，活気に満ちた学校を築く。
- (2) 確かな学力の定着・向上を目指し，基礎・基本の確実な習得を図るとともに，主体的・対話的で深い学びを実現する。
- (3) 自らの目標に粘り強く挑戦する心と健やかな体を育む教育活動の充実を図る。
- (4) 教育公務員としての使命を自覚し，和と協働の精神を大切にして，専門職としての力量形成に努める。
- (5) 家庭・地域並びに地域学校園の教育力を活かし，家庭や地域社会の信頼に応える「地域ととともにある学校づくり」を推進する。
- (6) 上河内地域学校園の連携による義務教育9年間を一体とした指導を推進する。
- (7) 職務の遂行に際しては，チーム対応に努め，勤務時間を意識した働き方を心掛ける。

「上河内地域学校園教育ビジョン」

かしこく，たくましいゆずっ子の育成  
～基本を身につけ，人とつながり，夢に向かって生きる子供を育てよう～

#### 4 教育課程編成の方針

- (1) 小学校学習指導要領等の趣旨を踏まえた教育課程の編成・改善に努め、教育目標の具現化を図る。
- (2) 学習の基盤となる資質・能力を育成し、子どもの学びの融合・統合が図れるよう、各教科等の特質を生かし、教科横断的な視点で編成を行う。
- (3) より確かな児童理解に基づいて、多様な児童の状況に応じた教育活動が展開できるよう努める。
- (4) 地域の実態を踏まえ、本校の創意工夫を生かした特色ある教育活動の推進を図る。

#### 5 今年度の重点目標（地域学校園内で共通する重点目標は文頭に○）

- (1) 学校運営  
「学びがあり、仲間がいて楽しい学校、子供を学ばせてよかったと思える学校づくり」
  - ・児童が自己の個性や能力を発揮し、互いに認め、協力し合って伸長できる学校づくりの推進
  - ・教職員の授業力や学級経営力等の資質の向上に向けた取組の推進
  - ・地区内小中学校、保護者、地域関係者と協力し、地域の教育力を生かした教育活動の推進
  - ・協働体制・支援体制の充実と業務の適正化によるラフワークバランスを意識した働き方改革の推進
- (2) 学習指導  
「主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善」
  - 学業指導の徹底を通した学びに向かう集団の形成
  - 基礎学力の向上と家庭学習の充実
    - ・「宇都宮モデル」の指導過程を活用した授業改善
- (3) 児童生徒指導  
「基本的な生活習慣を身に付け、ルールを守って行動する児童の育成」
  - ・確かな児童理解に基づいた多様な児童の状況に応じた指導の充実
  - 基本的な生活習慣を身に付け、ルールを守って行動する児童の育成（あいさつ・適切な言葉使い）
    - ・学級経営や特別活動を基盤としたお互いのよさを認め合うことのできる児童の育成
- (4) 健康（体力・保健・食・安全）（元気アップ教育に係る取組を含む）  
「自分の体や健康及び安全に関心を持ち、進んで体力の向上を目指す児童の育成」
  - ・学校行事等を通した体と心のたくましさの涵養
  - 準備運動の工夫を通した体力(投力・持久力)の向上
    - ・食に関する指導の充実(望ましい食習慣と食事マナーの啓発)
    - ・熱中症予防や危険回避能力の育成など健康・安全指導の充実

#### 6 学習指導、児童生徒指導、健康（体力・保健・食・安全）に関する取組

※ 様式2～4参照

#### 7 特色ある学校づくり等に関する取組

- (1) 育てたい資質・能力（地域学校園内で共通するものは、文頭に○）
  - ・ともに生きる喜びを感じて行動できる子供、思いやりのある子供、みんなのために働く子供の育成
  - 学習ルールの指導の徹底等を通した学び合う集団づくりの推進と確かな学力の定着・向上
- (2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」関連には文頭に◇）

##### 〈確かな学力の定着・向上〉

- ・ 基礎的な知識及び学習技能の定着  
(少数指導、朝イチタイム、パワーアップタイム等の充実)
- ・ 主体的・対話的で深い学びの手立てを取り入れた授業改善  
(課題研修会、ミニ研修会)

◇ 家庭学習強化週間、学校長賞等による家庭学習習慣化

##### 〈読書活動の推進〉

- ・ 読書タイムの充実による読書の習慣化と家族読書の奨励
- ◇ 学校長賞による読書意欲の醸成
- ◇ 学校支援ボランティアとの連携を図った読書活動の充実（朝・昼休みの読み聞かせ）
- ◇ 学習・情報センターとしての図書館機能の充実（パソコン室と図書室の効果的活用）

## 〈心を育む活動の充実〉

- ・ 自ら進んであいさつする態度の育成と返事や場に応じた言葉遣いの習慣化（徹底したい5つの当たり前）
- ◇ 児童の創意と、家庭や上西未来応援クラブ並びにゆずっ子スクールサポーターを生かした「あいさつ運動」の実施
- ・ 豊かな体験を通じた道徳科の授業の実践といじめのない学校づくりの推進
- ◇ 互いのよさを認め合い、支え合う豊かな人間関係づくりの推進（人権週間）
- ◇ 児童が創る縦割り班活動の推進  
（羽黒山なかよし遠足，児童会活動，児童集会・清掃活動・ランチルーム会食）
- ◇ 昼休みの「なかよしタイム」の内容の充実
- ◇ 郷土の文化，歴史，自然に対する理解と愛情を育てる活動の推進  
（農業体験活動，地域自然観察，公共施設や文化財の見学）
- ◇ 児童の情操を培う学校行事と校内環境の工夫（音楽鑑賞教室）（読書まつり）
- ◇ 学校長表彰（上西スマイル賞，5つの当たり前賞）を通じた善行の奨励

## 8 本市の重点施策・事業との関連

### (1) 地域とともにある学校づくり（「魅力ある学校づくり地域協議会との連携・協働を含む」）

#### ①基本的な考え方

地域の環境，地域の伝統行事などを生かした行事や授業など，地域の方との連携のもと実施し，地域とともにある開かれた学校づくりを推進する。

#### ②主な取組

- ・ 地域協議会（上西応援クラブ）と連携した活動の充実と工夫  
自然観察会 りんご皮むき選手権 など
- ・ 地域ぐるみのあいさつ運動の実施
- ・ 学校支援ボランティアの積極的な募集と地域教育力を生かした授業の展開
- ・ 地域の環境・伝統行事を生かした授業の実施（宇都宮学との関連）  
いちご・柚 関白獅子舞 関白流獅子舞 羽黒山 梵天祭りなど

### (2) 小中一貫教育・地域学校園

#### ①基本的な考え方

まとまりのある地域の特性を生かして，小中の情報交換を密にしながら，小中連携した学習指導，児童生徒指導をする。

#### ②主な取組

- ・ 地域学校園あいさつ運動の実施
- ・ 小中乗り入れ授業や交流活動の充実  
（専門性を生かした授業の展開，冒険活動教室での交流等）
- ・ 歩調を合わせた学習ルールの確立，家庭学習の習慣化への取組
- ・ 教科部会における小中連携した指導法の研修

### (3) 不登校対策

#### ①基本的な考え方

新たな不登校を生まないよう，子供たちにとって居がいのある学校づくりを通して，不登校の未然防止並びに早期発見早期対応に努める。

#### ②主な取組

- ・ 児童との積極的なコミュニケーションを通じた信頼関係の構築
- ・ 新たな不登校を生まないための基本的な対応の確実な実施  
（1日休んだら電話連絡，2日続けて休んだら家庭訪問，かかわり続けてきっかけ探し）
- ・ 欠席状況共有シートの活用と組織的対応（チーム対応）の推進
- ・ 分かる授業の提供等による魅力ある学級づくりの推進